

学校一礼

～自分を・人を・場を

『考える子』～

令和3年度スタート

4月8日(木)に就任式・始業式、そして翌9日(金)に入学式を行いました。いよいよ令和3年度のスタートです。

今年度は、新1年生20名を迎え、全児童数は161名となりました。



二つの式で、わたしから子どもたちに以下のことを伝えました。

始業式

今年度、伊倉小の子どもたちに求めることとして新しいことはない。昨年度と同じ事を求める。ただし、それをレベルアップする。そのうち、今日は三つだけ話しておく。

① 集会の態度を大切にしたい。

無言集合・整列は当たり前。そして、人の話をしっかりと聞ける人であってほしい。

話の聞き方のレベル1

話す人を見て、黙って聞く。

レベル2

反応しながら聞く。(うなずく、返事等)

やりとりしながら聞く。

(問われたら応える)

レベル3

自分の考えを持ちながら聞く。

考えを話せるときは、発言する。

② 今年度も「考える子」であってほしい。

生活のあらゆる場面で、行動するときに一息立ち止まって考える。

③ 6年生へ。6年生という学年はその学校の1/6ではない。6年生がどうあるかが、その年の学校を決めると私は思っている。今年度の伊倉小をよろしく願います。

入学式

伊倉小学校は、「あきらめない心・ありがとうの心」を大切にし、みんなの「あんしん」を考える伊倉の子が通う学校です。1年生の皆さんに二つのお願いをします。

① 「早寝・早起き・朝ごはん」

これができると、心と体が強くなり、学校が楽しくなり、学ぶ力もつきます。

② ランドセルを大切に

ご家族の喜びや願いがたくさんつまったランドセルを、6年間、大切に使ってください。



1年生は、しっかりと返事ができ、話をだまって聞いてくれました。また、6年生は、前日の準備でよく動いてくれましたし、式での態度、片付けの行動、見事でした。式に参加された教育委員会の高田指導主事からも、「6年生の落ち着いた態度が素晴らしかったです。」と言葉をいただきました。

よろしく願います。

このたびの異動により、5名の職員を迎えることができ、今年度のスタッフが整いました。

(転入職員には下線を引いています。)

1年担任	早野美紀	2年担任	吉田博文
3年担任	島田真美	4年担任	宮地小百合
5年担任	藤井翔太	6年担任	浜崎由香
ひまわり	堀尾美樹子	たんぽぽ	白井悠暉
理科専科	友田名菜子	算数TT	小山ひと美
児童生徒支援教員	森 俊博		
養護教諭	内田 妙	事務主幹	河瀬博文
特別支援教育支援員	中村真弓		寺園恵里子
			宮本裕美

図書室補助 菊川智子

スクール・サポート・スタッフ 戸上葉子

教頭 米田春樹 校長 吉永一浩

全職員でそれぞれの持てる力を結集し、チームとして、子どもたちのために頑張ります。

※昨年度は、入学式の後2日授業をしたところで、再び臨時休業となったことを思い出しています。現在も厳しい状況のままであり、感染防止対策をゆるめることはできそうにありません。学校の教育活動も、一つ一つ判断をして進めていきます。ご理解とご協力をよろしく願います。